

Techné - 取扱説明書 -

Made in China

防水性能について

10ATM～（型により異なります）。防水性能は5ATMまで日常生活防水、10ATMで日常生活強化防水に相当します。お持ちのモデルがどのくらいの深さまで使用できるかご確認ください。

防水	○	×	×	×	×
3気圧	○	○	×	×	×
5気圧	○	○	×	×	×
10気圧	○	○	○	×	×
20気圧/30気圧	○	○	○	○	○

P1

ソーラー型腕時計について

時計本体裏側に「SOLAR BATTERY」の刻印がある時計は、「光」エネルギーによって動きます。文字板外周部を取り巻くソーラーセルが受けた光を「電気エネルギー」に換え、二次電源を充電して時計を動かします。クオーツウォッチと異なり、定期的な電池交換は必要ありません。

●充電について（充電方法）

文字板に光をあてて充電してください。時計が衣類の袖の中に隠れている、光のあたりにくい環境での使用や保管が続く場合は充電不足によりエネルギーが切れ、時計が止まる可能性が高くなります。
※使いはじめ、または充電不足で停止していた時計を駆動させるときは、十分な充電を行ってください。
※フル充電までの所要時間を超えて充電しても、時計が破損することはありません。過充電を防止するはたらきがあります。
※二次電池は長期的な使用や使用環境により、容量や充電効率が少しずつ低下する場合があります。性能が低下しはじめたら修理にお出ください。

●充電時間のめやす

A:1日分を補充するために必要な時間
B:時計が止まっている場合に、安定した運転になるまでに必要な時間
C:フル充電までに必要な時間
※右図は艶消し黒色文字盤の場合
※白文字盤の場合は充電効率が向上します

	A (分)	B (時)	C (時)
一般的なオフィス蛍光灯 (500ルクス)	330	110	-
30W20cm・蛍光灯 (3,000ルクス)	60	14	-
曇天 太陽光 (10,000ルクス)	17	4	60
快晴 太陽光 (100,000ルクス)	8	2	25

P2

●充電時のご注意

- 充電の際、撮影用ライト、スポットライト、自然ライト（球）などに近づけ過ぎると時計が高温になり内部の部品等が損傷を受けおそれがありますのでおやめください。
- 太陽光にて充電する際、車のダッシュボード等では、かなりの高温となり故障の原因となる場合がありますのでおやめください。
- 時計が高温にならないようご注意ください。（作動温度範囲 -5℃～+50℃）

●その他

- 他のアナログ・クオーツ・ムーブメント同様、リユースを引くことによって消費電力を抑えることができます。
- 電池の残量が減少した状態でも、10秒間光を当てただけで、時計がすぐに動き出します。（針は2秒ごとに動きます。）
- 電池の残量が減少した状態になると、約2日間、秒針が2秒ごとに動き充電が必要なることを知らせます。充電されると針は1秒速針になります。

P3

設定方法 時間表示モデル（ソーラー型腕時計）

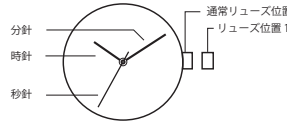
リユースのロック/ロック解除方法

防水性能 20ATM 表記の時計はリユースが「ねじ込み式」になっています。時刻設定の際はリユースのロックを解除し、設定後はリユースをロックしてください。

- リユースを反時計回りに回し、ねじ込み（ロック）を解除します。
- ロックする際は、リユースを押し込みながら時計回りに回します。

時刻設定

- ゆっくりとリユースを2の位置までひいてください。
- リユースを回し時間を合わせてください。
- リユースを元の位置に戻すと時計が動き出します。



設定方法 クロノグラフモデル

クロノグラフの使い方

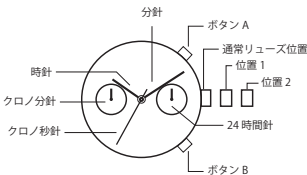
- クロノグラフのスタートとストップはどちらもボタンAを押します（ストップウォッチ）
- ボタンBを押すとクロノグラフはリセットします。（元の位置に戻ります。）

※ボタンAを押すことで、クロノグラフのスタートとストップを何度でも繰り返すことができます。
※クロノグラフは最大60分まで計測できます。60分計測した後、クロノグラフはストップします。（リスタートする場合は、ボタンAを押します）

※クロノグラフを操作中にボタンBを押すことができます。機能面には問題はありません。

※電池交換後、クロノグラフの針を合わせる必要はありません。クロノグラフの針の位置が正しくない場合は、以下の手順ですべてのクロノグラフの針の位置にリセットされます。
ボタンA（スタート）→A（ストップ）→B（リセット）

※クロノグラフをスタートさせた状態でリユースを2の位置まで引くと、クロノグラフの針は動き続けます。これは故障ではありません。



時刻設定

- ゆっくりとリユースを2の位置までひいてください。
- リユースを回して時針、分針、24時間針を設定してください。
- リユースを通常の位置に戻すと時計が動き出します。

P5